

立憲民主党女性自治体議員ネットワーク結成総会

女性自治体議員が切り開く 民主主義政治

お茶の水女子大学
一社) パリテ・アカデミー
申きよん

2020年8月29日@ZOOM

2019年のグローバルジェンダーギャップ のショック

- 日本は153カ国中121位ー「政治」分野の男女差がもっとも大きい

	順位	スコア	世界平均
グローバルジェンダーギャップ	121	0.652	0.685
経済	115	0.598	0.582
教育	91	0.983	0.954
健康	40	0.979	0.958
政治	144	0.049	0.239

投票は男女ともに、しかし議員には女性が少ない

- 衆議院 9.9% vs. 世界平均 25.1% (193カ国中166位)
- 参議院 22.9% vs. 世界平均 24.4%
- 過去20年間女性議員世界平均は倍増 (1997年は12%)
- 女性議員が50%以上が4カ国
- 女性議員が40%以上が23カ国

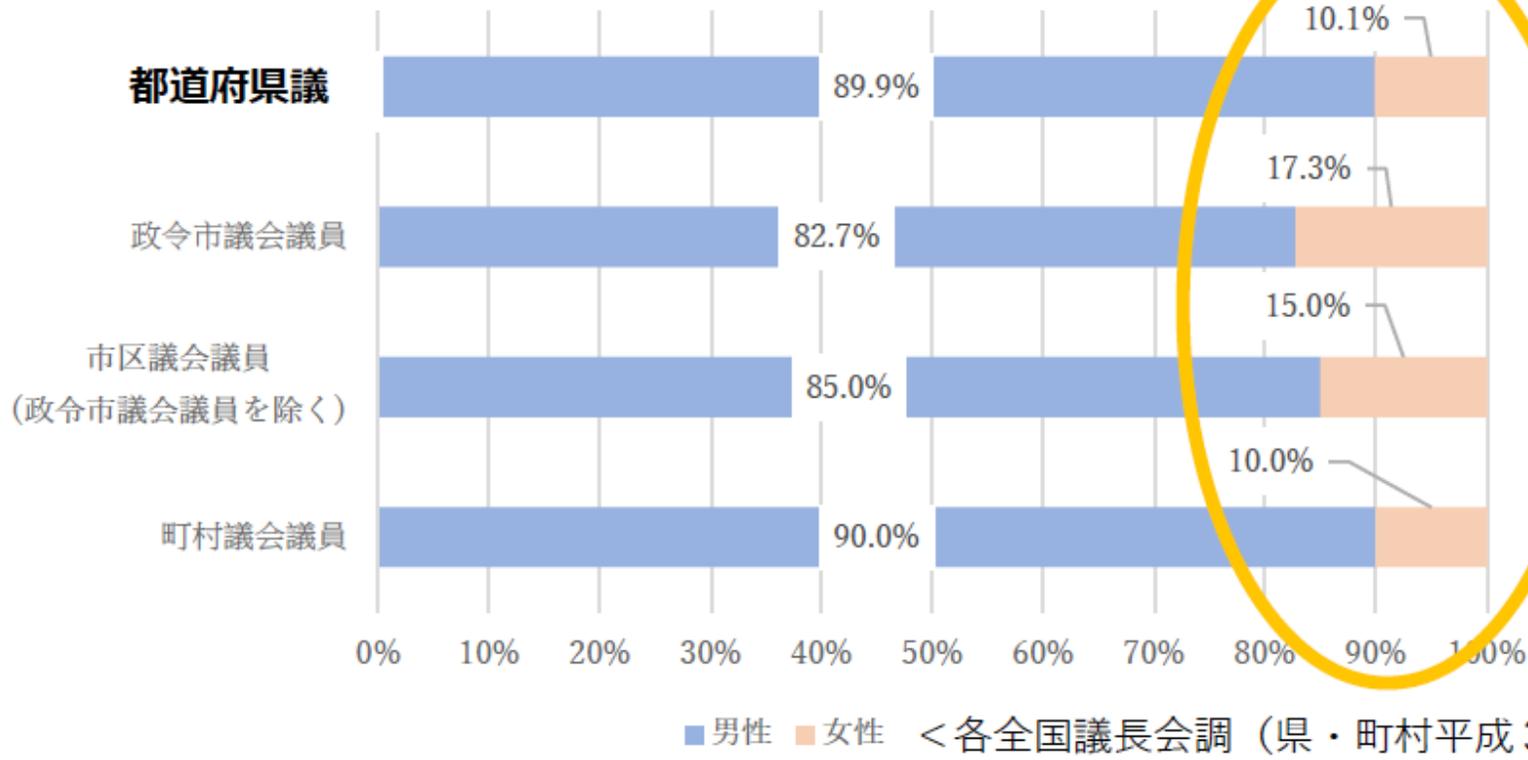
• 列国議会同盟 (IPU) (2020.08.01)

<http://archive.ipu.org/wmn-e/classif.htm>

• 日本の状況は内閣府男女共同参画局の「女性の政治参画マップ」
<http://www.gender.go.jp/policy/mieruka/government.html>)

地方自治体議会も同様に男女差が大きい

女性議員の少なさ

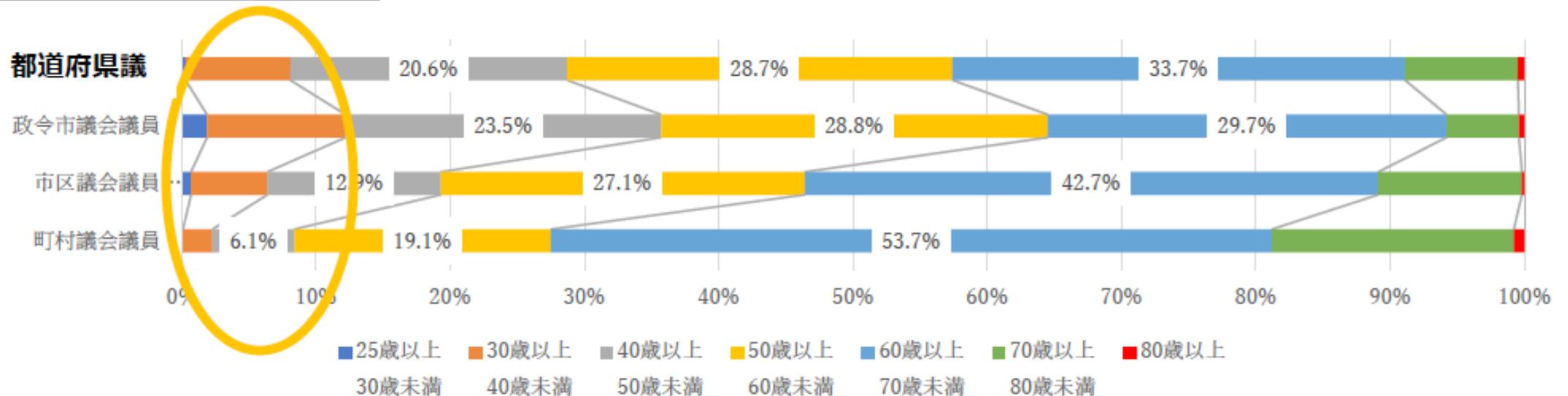


- 2019年統一地方選挙の結果女性は**14%**に（過去最高）
- 女性ゼロ議会も全国1788議会の**16.9%**に当たる302議会

世代間格差

- 市議会議員の平均年齢は59.6歳、
- 40歳未満は4.9%（女性0.7%）

若い議員の少なさ



<各全国議長会調（県・町村平成27年7月、市8月現在）を基に作成>

取り組みは始まっていますが、壁は高い

「政治分野における男女共同参画推進法」(2018年5月16日制定)

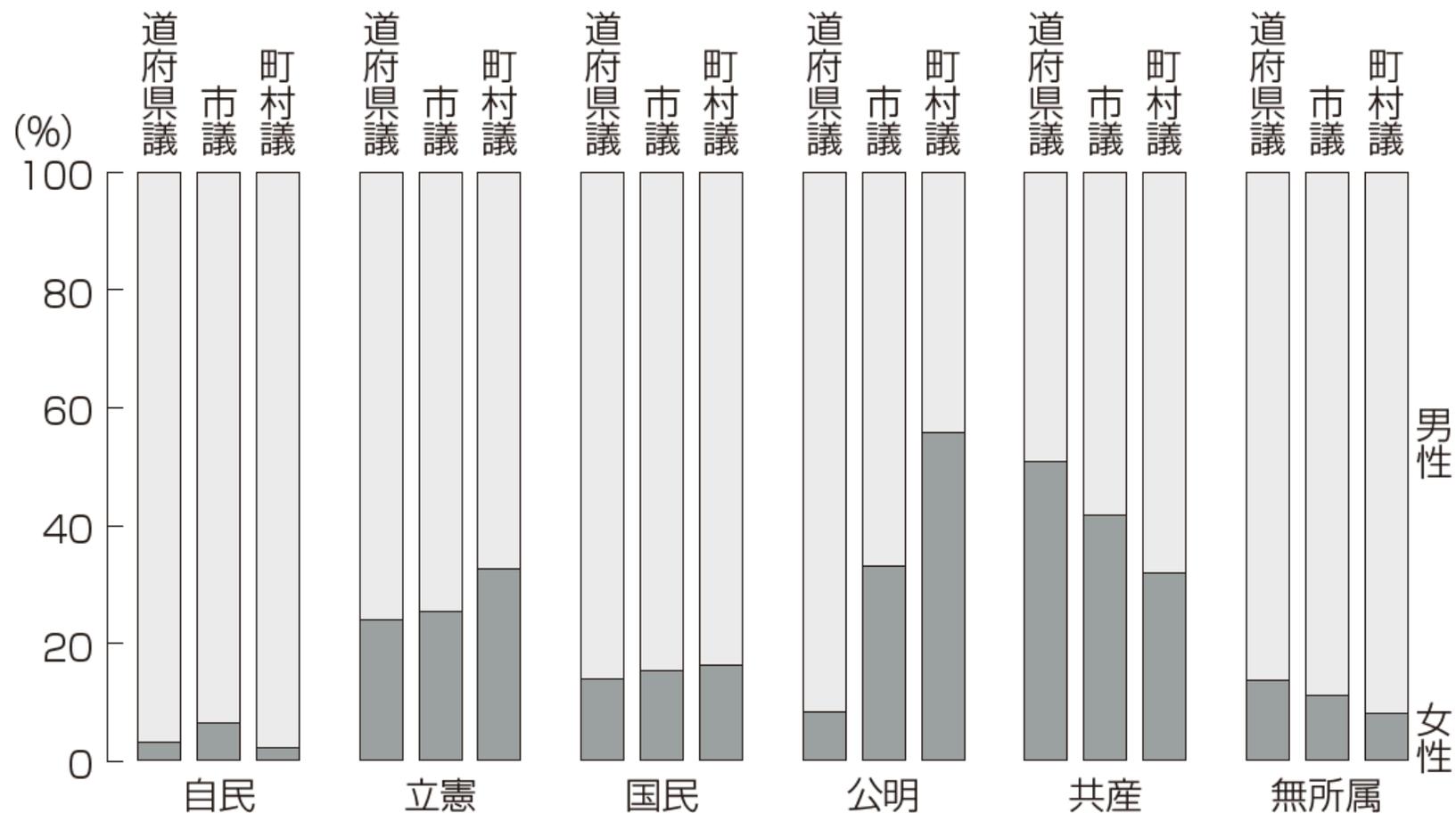
- 目的

政治分野における男女共同参画を効果的かつ積極的に推進し、もって男女が共同して参画する民主政治の発展に寄与する。

- 責務

- 政党は男女候補者の数を「できる限り均等に」
- 議会は男性も女性も働きやすいように環境整備を
- 国や自治体は政治分野に男女共同参画の推進のために、実態調査、情報収集、啓発活動、環境整備、人材育成などの施策を

2019年統一地方選の各党当選者の女性比率



出典：『北海道新聞』 2019年4月24日

女性議員が増えるとどのような変化が期待されるのか？

多様な背景を持つ若手や女性の政治参画を高めることによって、

- 政治の公平性を高める：人口比率に合う政治代表性。
- 政策の変化が起きる、政策の優先順位が変わる：全ての人は政策の影響を受けるが、政策決定過程にはみんなの声が届いていない。
 - ジェンダー立法の推進に貢献（家族法、DV法）
 - 育児・保育関連の予算が増加
 - 軍事的予算減少、軍事的国家の行為も減少

多様な背景を持つ若手や女性の政治参画を高めることによって、

- 政治文化が変わる：
 - 若手議員・女性議員の増加は新鮮な視点を持ち込み、政治家の背景（政策関心、年齢）が多様化するため、世代間、男女間議論を活発化させる。
 - 夜の会議時間、ハラスメントなどの減少
- 民主主義の深化：
 - ロールモデル効果による政治参加が高まる。
 - 政治の無関心や政治への不信が減少する。
 - 法案の発議、議員立法案提出など

コロナパンデミックによる課題と変化

- コロナによる世界的な危機はジェンダー中立ではないことが明らかになった。
- 社会に潜在していた不平等が鮮明に出て、生命の安全と健康に直結することが分かった。
 - 不払い、ケア労働の大事さ
 - ケア労働の女性化
 - 女性労働者の脆弱性
 - 女性に対する暴力
 - リプロ
 - 世帯主義など。。。

女性政治家が活躍できる新しい政治への期待

- 「政治は生命と健康に直結する身近なもの！」
- 望ましい政治リーダー像の変化
- 有権者が求める優先政策の変化
- 地域や社会的な弱者への配慮

= > 自治体女性議員が最も求められる時代へ。

ご清聴ありがとうございました！